

ニュースダイジェスト

関連記事 7～9ページ

薬局初任給 高止まり続く

男性は「30万円以上」が最多

薬学生の就職はまだまだ「売り手市場」続いているようだ。薬学教育協会がまとめた今年3月の就職動向調査から、6年制学科卒業生で最も就職者が多かった薬局の初任給の分布は男性が「30万円以上」、女性が「26万～28万円」が最多となったことが分かった。昨年と比べて男性では、高額の「30万円以上」の割合がやや減少。同時に「24万～26万円」の割合が減少し、「26万～28万円」の割合が増加したことから、同協会は「雇用側の給与格差の調整が進んでいる」と分析している。依然、売り手市場を反映して特に薬局、ドラッグストアの初任給の高額化は進んでいるが、初任給だけではなく、自分の進路をしっかりと見据えた上で社会人の第一歩を踏み出したい。

初任給が最も高額な職種はドラッグストアなどの医薬品販売業で、昨年同様、男女共に「30万円以上」が最多となった。引き続き売り手市場を背景に高止まりが続いている。

就職者が最も多い保険薬局の初任給は「16万～18万円」から「30万円以上」まで幅が見られたが、男性では「30万円超」が最多となり、全体の23.2%を占めていた。保険薬局の初任給もドラッグストアと同様に高止まりが続いているが、昨年と比べて「30万円以上」の割合は24.9%からわずかに減少した。さらに、「24万～26万円」の割合が減少する一方、「26万～28万円」の割合が増えており、雇用側の給与格差の調整が進んでいることが考えられた。

一方、女性では「26万～28万円」が最多で、次いで「24万～26万円」「30万円以上」となった。女性は昨年と比べて低い給与分布の「24万～26万円」の割合が3.5ポイント低下し、高い給与分布の「30万円以上」

の割合が5ポイント上昇していることなどから、男女の給与格差が小さくなっていることがうかがえた。

保険薬局の初任給で男女合わせると、分布が多かったのは「26万～28万円」が22.7%、「30万円以上」が21.6%、「24万～26万円」が20.1%、「28万～30万円」が11.5%と、約8割近くが24万～30万円以上の範囲にあった。最も多い分布がより高い給与にシフトし、30万円以上の割合も昨年より増えており、昨年に比べて初任給はさらに上昇傾向を示す状況にあると言えそうだ。

国立大学病院など国立系病院薬局の初任給は、男女とも「20万～22万円」が最も多い傾向は変わらず、男性の56.8%、女性の58.0%と半数以上を占めた。次いで「22万～24万円」が多く、昨年より高い給

与の分布にシフトした。公立大学病院や自治体系病院薬局の初任給は、男性では「20万～22万円」「22万～24万円」の割合がほぼ同率だったが、女性では「22万～24万円」の割合が最も多く、「20万～22万円」の約1.5倍に達するなど給与は上昇傾向にある。私立大学病院・一般病院薬局の初任給は、「22万～24万円」が最も多かった。

一方、製薬企業など医薬品関連企業の初任給は、職種によってバラツキが大きいものの、ほとんどが「20万～30万円以上」の範囲にあった。開発・学術職、医薬情報担当者(MR)、研究・試験・製造職は共に「24万～26万円」が最も多かったが、研究・試験・製造の女性については、「22万～24万円」の割合が最も多かった。

2回にわたりプラセボ効果とノセボ効果を取り上げてきました。薬剤の厳密な効能(Efficacy)だけが薬の効果(Effectiveness)をもたらしているわけではない、という視点はとても大切です。

今回はアドヒアランスという視点から薬の効果について考えてみましょう。アドヒアランスとは、患者さんが積極的に治療方針の決定に参加し、その決定に従って治療を受けることを意味する言葉です。薬物治療におけるアドヒアランスを服薬アドヒアランスと呼びます。

服薬アドヒアランスが良好な患者さんでは、健康状態も良好に維持されるというイメージがあるかもしれませんが、概ねそのイメージは正しいといえます。

21研究の統合解析において、服薬アドヒアランスが良い人では、そうでない人に比べて死亡のリスクが44%少ないという報告があります(PMID: 16790458)。



医療法人徳仁会中野病院薬局
青島 周一

これから「薬」の話をしよう

アドヒアランスと薬の効果

ただ、この研究ではプラセボのアドヒアランスが良い人でも、死亡のリスクが44%低いという結果が示されているのです。このリスク低下を、すべてプラセボ効果で説明できるかといえば、それはやや難しいように思います。

少し考えてみましょう。服薬アドヒアランスが良い人って、どんな人でしょうか。食事や運動など生活習慣に配慮し、検診や予防接種も積極的に受ける人かもしれません。つまり、健康への関心が高い傾向にあるといえるでしょう。したがって、服薬アドヒアランスが良いことが死亡リスクを低下させているというよりは、服薬アドヒアランスの良い人の特性が死亡リスク低下に寄与している可能性が考えられます。

このように、服薬アドヒアランスの良い人の特性が将来的な健康状態にもたらす影響をhealthy adherer effect(HAE)と呼びます。実際、服薬アドヒアランスが良好な人は、検診や予防接種を積極的に受け(PMID:21669377)、転倒や骨折、さらには自動車事故リスクが低いという報告(PMID:19349320)があります。

プラセボのアドヒアランスが良いと死亡が少ないという研究結果は、死亡リスクの低下には、薬の薬理作用だけでなくHAEも大きな影響を及ぼしていることを示しています。このことはまた、死亡リスク低下に寄与している薬剤の厳密な効能が、実は僕らの想像よりも小さいという可能性を示唆しているとはいえないでしょうか。

首都圏を中心に店舗展開中!

miki pharmacy
ミキ薬局

インターンシップ開催中!

ミキ薬局



東京都：20店舗 神奈川県：4店舗
埼玉・千葉・山梨・栃木県：各1店舗



株式会社メディカルファーマシー

本社：〒162-0056 東京都新宿区若松町8-1
ホームページ <http://miki-ph.jp>